

初夏の箱根の風物詩“箱根あじさい電車”

「夜のあじさい号」を6月16日(土)から運転 ～沿線のライトアップにグリーン電力を利用します～

箱根登山鉄道株式会社（本社：神奈川県小田原市、社長：府川光夫）では、ライトアップされたあじさいを座席指定の電車からお楽しみいただく、初夏の箱根の風物詩「夜のあじさい号」を6月16日(土)から7月4日(水)まで運転いたします。

なお、あじさいのライトアップは6月15日(金)から7月8日(日)まで実施し、この電力にはグリーン電力を使用いたします。

沿線のあじさいは例年6月中旬から見頃を迎えます。この時期の登山電車は車窓に触れるほどに咲き誇るあじさいの中を進むため、多くのお客さまより「箱根あじさい電車」の愛称で親しまれております。

箱根登山鉄道では、あじさいの見頃に合わせて全席予約指定制「夜のあじさい号」を臨時運転し、沿線6箇所においてあじさいのライトアップを実施いたします。この電車は特別電車のため、宮ノ下駅（下り強羅行）または塔ノ沢駅（上り箱根湯本行）にて電車から降りて撮影をお楽しみいただく時間を設定し、途中のライトアップポイントでは徐行や停車を繰り返しながらゆっくりと進みます。なお、6月16日～21日と7月2日～4日の9日間は大きな展望窓が特徴の「アレグラ号」で運行します。

また、今年で10年目になるネクストエネルギー・アンド・リソース株式会社「グリーン電力」の導入により、ライトアップ照明に使用する電力約1,516kWh分をグリーン電力で賄ったとみなされ、地域の環境保全対策に役立てられております。

ぜひ「夜のあじさい号」にご乗車いただき、幻想的な雰囲気のアじさいをお楽しみください。

「夜のあじさい号」およびあじさいライトアップの概要は下記のとおりです。



記

全席予約指定「夜のあじさい号」

- (1) 運 転 期 間 6月16日(土)～7月4日(水)
(2) 運 転 区 間 箱根湯本駅 ～ 強羅駅 ※途中駅での乗降はできません。
(3) 発 着 時 刻

①6月16日(土)～21日(木)、7月2日(月)～7月4日(水)

【平日】 箱根湯本発 強羅着 強羅発 箱根湯本着
アレグラあじさい1号 18:54発 ⇒ 19:44着 アレグラあじさい2号 20:13発 ⇒ 21:02着

【土休日】 箱根湯本発 強羅着 強羅発 箱根湯本着
アレグラあじさい1号 18:53発 ⇒ 19:41着 アレグラあじさい2号 20:15発 ⇒ 21:07着
※アレグラ号で運転予定(車両都合により変更となる場合があります)

②6月22日(金)～7月1日(日)

【平日】 箱根湯本発 強羅着 強羅発 箱根湯本着
あじさい1号 18:52発 ⇒ 19:43着 あじさい2号 19:14発 ⇒ 20:03着
あじさい3号 20:18発 ⇒ 21:08着 あじさい4号 20:19発 ⇒ 21:13着

【土休日】 箱根湯本発 強羅着 強羅発 箱根湯本着
あじさい1号 18:52発 ⇒ 19:47着 あじさい2号 19:15発 ⇒ 20:02着
あじさい3号 20:18発 ⇒ 21:10着 あじさい4号 20:15発 ⇒ 21:07着
※ベルニナ号またはサン・モリッツ号にて運転(アレグラ号で運転する場合があります)

- (4) 予約受付期間 6月1日(金)～7月4日(水)
(5) 予約受付時間 9時30分～17時(土曜日・日曜日・祝日を除く)
(6) 予約受付番号 「夜のあじさい号」予約センター

TEL 0465-32-8 7 8 7

- (7) 座 席 料 金 大人310円・小児160円(片道)
上記の座席料金の他に運賃(片道:箱根湯本～強羅 大人
400円・小児200円)が別途必要となります。

※夜のあじさい号は座席指定制のため、座席料金が必要です。
※運賃は、箱根フリーパス等の周遊券でもご利用が可能です。
※往復、利用の際は往復分の料金が必要です。

- (8) そ の 他 ①強羅行は「宮ノ下駅」で、箱根湯本行は「塔ノ沢駅」で記念撮影の時間を設けています。(約7～10分間)
②ライトアップ箇所(6箇所)では電車内の照明を落として、徐行または停車し、ゆっくりとあじさいをご鑑賞いただけます。
③日中は通常の定期列車のみの運行で座席指定制の列車はございません。

あじさいライトアップ

- (1) 期 間 6月15日(金)～7月8日(日)
(2) 時 間 18時30分～22時00分
(3) 場 所 6箇所 【箱根湯本駅付近、大平台駅付近、温泉幼稚園付近(宮ノ下駅～小涌谷駅間)、小涌谷駅付近、車川(小涌谷駅～彫刻の森駅間)、彫刻の森付近】

※ライトアップは通常の定期列車からもご覧いただけます。

以 上

沿線のあじさいの特徴

箱根登山線は箱根湯本駅から強羅駅までの標高差が400メートル以上もあり、あじさいの見頃もこの標高差とともに移っていくため、鑑賞期間が長いのが特徴です。あじさいといえば梅雨時期の6月が有名ですが、箱根は標高が高いため7月も見頃となります。おおよその開花予想時期（見頃）は次のとおりです。

| | | | | |
|----------|-------|------|---|------|
| 箱根湯本駅付近 | | 6月中旬 | ～ | 6月下旬 |
| 大平台駅付近 | | 6月下旬 | ～ | 7月上旬 |
| 宮ノ下駅付近 | | 6月下旬 | ～ | 7月上旬 |
| 小涌谷駅付近 | | 6月下旬 | ～ | 7月中旬 |
| 彫刻の森駅付近 | | 6月下旬 | ～ | 7月中旬 |
| 強羅駅付近 | | 6月下旬 | ～ | 7月中旬 |
| ケーブルカー沿線 | | 7月上旬 | ～ | 7月下旬 |

※開花予想時期は、天候・気候等の状況によりずれる場合があります。

箱根あじさい電車の歴史

| | |
|---------------|--|
| 昭和48年（1973年）頃 | 鉄道職員が自発的にあじさいの植栽を開始 |
| 昭和51年（1976年） | 鉄道職員によるボランティア組織「沿線美化委員会」発足 |
| 昭和60年（1985年）頃 | あじさいの植栽数が約1万株に達し、この頃より「あじさい電車」という呼称が一般に定着 |
| 平成6年（1994年） | ライトアップおよび座席指定特別列車「夜のあじさい号」運転開始 |
| 平成22年（2010年） | 神奈川県より「第1回かながわ観光大賞（観光プロモーション部門）」受賞 |
| 平成23年（2011年） | 東日本大震災による電力需給関係により夜間ライトアップおよび「夜のあじさい号」の運転を中止 座席定員制特別列車「チャリティーあじさい号」を運転し、座席料金の全額を東日本大震災の義援金として「あしなが育英会」へ寄付 |